

適用規格							
定格	使用温度範囲	-55 °C ~ +125 °C (95 %RH以下)	保存温度範囲	-55 °C ~ +125 °C (95 %RH以下)			
	電力	-- W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ 30 GHz)			
	特殊性	----	使用ケーブル	0.085インチ 同軸ケーブル			
性能							
	項目	試験方法		規格		QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。				-	-
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。		中心コンタクト 6 mΩ 以下 外部コンタクト 6 mΩ 以下		○	○
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ 以上		○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を1分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)		せん絡, 絶縁破壊がないこと。		○	○
	電圧定在波比	周波数 0 ~ 30 GHzにて測定する。 [SMPP (FD)-HKPと嵌合時の値とする]		VSWR 1.3 以下 (0~15GHz) VSWR 1.5 以下 (15~30GHz)		○	-
	挿入損失	周波数 -- ~ -- GHzにて測定する。		--- dB以下		-	-
	機械的性能	単体挿抜力	φ 0.35 ⁰ _{-0.005} の鋼製ピンで測定する。		挿入力 --- N以下 引抜力 0.2 N以上		-
総合挿抜力		適合コネクタで測定する。 [適合コネクタ: SMPP (FD)-HKP]		挿入力 65 N以下 引抜力 16 N以上		○	-
繰り返し動作		100 回の抜き差しを行う。 [適合コネクタ: SMPP (FD)-HKP]		①接触抵抗: 中心コンタクト 12 mΩ 以下 外部コンタクト 12 mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
耐振性		周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で3軸方向各12サイクル試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
耐衝撃性		加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3軸方向各3回試験する。				○	-
ケーブルクランプ部の引張り強度		30 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が発生するまで引張り, 最大荷重を確認する。		最大荷重 40 N以上		○	-
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 +25 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 98 %中に10サイクル(240時間)放置する。		①絶縁抵抗: 100 MΩ 以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	温度サイクル	温度 -55 → -- → +125 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を5サイクル試験する。		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。		VSWR 1.3 以下 (0~15 GHz) VSWR 1.5 以下 (15~30GHz)		○	-
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日	
△0							
備考				承認	TO. KATAYAMA	18.06.05	
				検図	KY. SHIMIZU	18.06.05	
				担当	TM. YOSHIDA	18.06.05	
				製図	TM. YOSHIDA	18.06.05	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。							
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC-373428-00-00	
HRS	製品規格表			製品名		SMP-LJ-SF085	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL338-1101-0-00	
						0	1/1